



図書活用（図書館活用）実践

西有馬小学校 福山里加

教科「単元名」(時間)	生活科「めざせ野菜作り名人」(6・7/11)
<p>ざっくりした単元(授業)の流れ 子どもの様子、ワークシート *工夫</p>	<p>1. 育てている野菜について、もっと知りたいことを決める。</p>  <p>2. 同じ野菜の友だちの近くで調べる。</p>  <p>3. 調べたことを、全体で共有する。 *他の野菜との共通点を見つけるなど、比べながら聞いていた。 *「肥料をまくタイミング」や「収穫の仕方」など、調べたことを生かして、その後活動することができた。</p>
<p>選書の工夫、どんな本を使ったか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニトマト、ナス、ピーマンに関する本で、2年生でも理解できるもの、写真やイラストが多いものを図書室から選んだ。 ・自分の課題を早く調べ終わった子は、興味をもった別の課題についても調べられるように、本を前に並べておいた。
<p>本を活用することで、情報活用能力のどの力をねらったか</p>	<p>実践力の「あつめる力」(情報収集する力)</p>
<p>やってみての感想・その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・シシトウの本が図書室になく、時間がなかったためインターネットの資料を子ども向けに作り直した。市立図書館に問い合わせればよかった。

ペンタゴンチャートで、課題を設定。「の」を入れることで課題が焦点化され、調べやすくなる。問いを言語化することで、主体的に調べることができる。

2年生なので、一人で調べることが難しい子に配慮して、助け合えるようにした。また自然と情報交換ができるようにした。